

■ 中足骨短縮症(短指症)とは＝

下の写真・レントゲンのように、主に第Ⅳ趾(手における薬指)に生じます。



何らかの誘因による骨端線の早期閉鎖が原因とされ、その部分の骨が成長しない(右上図黄丸部分)ことにより、他の趾の成長に伴って、小学校高学年以降あたりで足趾の短縮が明らかになってきます。

機能的には問題にならないことが多いですが、外観上の変形を認めるため、整容的に改善を希望する患者様は治療対象となります。